

## 【 臨床研究に関する情報の公開 】

心臓リハビリで当院回復期病棟を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願いについて

項目	内容
1. 研究課題名	回復期リハビリテーション病棟における再入院予防に向けた患者教育を主導するハートチームの立ち上げと取り組み
2. 研究の対象者	2022年4月1日 ～ 2024年3月31日の期間に当院回復期リハビリテーション病棟に入院し心臓リハビリテーションを受けた患者さん
3. 研究期間	2024年5月17日 ～ 2025年3月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 リハビリテーション部 研究責任技師：リハビリテーション部 松下 愛里 共同研究機関：なし
5. 本研究の意義・目的	2022年4月より回復期リハビリテーション病棟の対象患者に心臓疾患患者が追加となった。心臓リハビリテーションにおいては身体機能の改善のみではなく、再発・再入院予防を目的として患者指導も含まれている。この教育指導を実施するために回復期リハビリテーション病棟ハートチームを立ち上げて、セルフケア指導などを担当している。本研究は、このハートチームの取り組みが効果的であったかを検証することを目的とした。
6. 研究の方法	本研究は後方視的観察研究です。当院回復期リハビリテーション病棟に入院し心臓リハビリテーションを受けた患者さんを対象に、教育指導内容と指導前後のセルフケア理解度評価（SCHFI）のスコアを調査し、比較検討する。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	・ 診療録より調査 診断名、年齢、身長、体重、BMI、性別、入棟日、リハビリテーションを実施した時間（単位数）、筋力評価（握力、膝伸展筋力）、6分間歩行距離、日常生活動作能力（FIM, Barthel Index）、転帰先、在院日数、セルフケア指導の内容と方法、セルフケア理解度評価（SCHFI）
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	患者様の診療情報・データ等は、解析する前にID・氏名・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、個人が特定できないようにした上で、当院のパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。 データ廃棄の際は完全にデータを消去したことを複数名で確認します。
9. 個人情報の保護について	この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は外部に漏えいすることのないように、慎重に取り扱います。研究結果は個人が特定できない形式で学会や医学雑誌に公表される予定です。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出下さい。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 リハビリテーション部 松下愛里
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 リハビリテーション部 松下愛里 電話：06-6458-5821（代表）